

平成28年度 懐風館高等学校 第1回学校協議会議事録

日 時 平成28年7月21日 14:00～15:30 於：校長室

出席者 協議委員：大関・南・川地・高田

事務局員：校長・教頭・大邊・西原・永田・本村・岡本・永松

議 長 大関

内容

○教頭（事務局長）から実施要項と委員名簿について紹介

会長（大関）を確認

1. 会長挨拶
2. 校長挨拶
3. 自己紹介（委員、事務局員）
4. 議案

①②平成27年度学校評価、平成28年度学校経営計画について（校長）

- ・平成27年度の学校教育自己診断において、25項目中16項目で肯定的回答が増加した。授業への充実感・満足感や教育相談体制など。
- ・遅刻数もさらに減っている。
- ・平成28年度は、専門コース設置に向けて改修した施設・設備を使用し、それらを活用した学習活動を展開する。新しい科目（サービスラーニング）の開講の準備を進める
- ・専門コースの設置や様々な取り組みを中学生や保護者に周知するため、DVDなど新たな広報用資材を作成し活用する

→作成中の広報用DVDを紹介

③平成29年度使用教科書の選定について（大邊）

教科書の選定、一覧表について説明

④事務局

○進路状況について（岡本）

進学・就職とも堅調で、生徒ががんばって希望を実現している。看護学校の合格者も多い。学校斡旋就職もみな内定を決めた。

○生活指導について（西原）

学校は落ちついている。遅刻数も年々減っている。

○第1学年について（本村）

生徒は落ち着いて学校生活を送っている。学習にしっかり取り組める環境であ

る。

5. 委員からの質問や提言

- ・カリキュラムについて、古典は苦手を感じる生徒もいるだろうが、多くの生徒は卒業後学ぶことはない、古くからの歴史のある地域に立地していることも踏まえ、しっかり学ばせてほしい。数学についても、たとえば大卒後の公務員採用試験など、将来必要となる。基礎的な内容はきちんと修得させてほしい。
- ・保育所体験、職場体験、支援学校との交流など、実際に現場で体験し外部の人間と交流することは生徒の進路選択や人格形成に非常に有意義である。引き続き充実させていってほしい。
- ・中学も高校も目指すのは生徒の生き生きとした姿。懐風館高校で生徒は楽しく学校生活を送っていると言っている。

6 閉会挨拶（校長）